



生涯スポーツに 格闘技を

神戸市の支援事業認定受け

元プロボクサー 三宅さんジム開設

昨年までプロボクサーとして活躍した神戸市中央区の三宅一広さん(三)がこのほど、同区北長狭通五に格闘技ジム「フォー・オール・ボクシングコミュニティ」すべての人のために」を開いた。選手の育成ではなく、子どもからお年寄りまでが生涯スポーツとして楽しめるタイプのジムで、同市の支援も受けて実現。「個々の目標に合わせてサポートし、感動と生きがい味わってもらいたい」と話している。
(松本寿美子)

「気軽にのぞいて」

三宅さんは大学時代に京都市内のジムでボクシングを始めた。卒業後は会社勤めの傍ら、神戸市内のスポーツ施設を借りて練習相手を募りながら選手生活を送った。次第に施設には女性も含め初心者らが集まるように。二〇〇〇年にはサークルも結成し、アマチュアも初心者も交じって合宿などのイベントを重ねた。「試合にも百人を超え人たちが応援に来てくれた。リングに立てたのは、みんなのおかげ」と三宅さん。〇一年には日本プロボクシング西日本新人王ミドル級一位に輝いた。

有の「薄暗い」「汚い」といったイメージを一掃し、白を基調にしたカフェのような雰囲気にした。キックボクシングも楽しい、練習は出入り自由のマンツーマン制。三宅さんら約五人が指導に当たると。このほか、世代ごとや障害がある人のためのプログラム、地域に出向く体験講座も考えていくという。

三宅さんは「足を踏み入れやすい雰囲気だと思う。気軽にのぞきに来てほしい」と話している。

月会費は一般二万円、高校生七千円など。同ジム ☎078・371・8298

ジム開設は、その恩返しという。昨年六月に退社し、神戸市などによる「神戸挑戦企業等総合支援事業」の認定を受けて準備を進め、正式オープンにこぎ着けた。

ジムは、格闘技ジム体験に来た高校生に指導する三宅さん(右) 神戸市中央区北長狭通5